

# 北恵株式会社

2022年11月期第2四半期  
決算説明資料

2022年7月22日  
証券コード：9872  
東証 スタンダード  
<https://www.kitakei.jp/>

# 〔1〕 2022年11月期 第2四半期決算 概要

(注) 当社は、2021年11月期第2四半期は連結業績を開示しておりましたが、2021年11月期第4四半期より非連結での業績開示としているため、対前年同期比については記載しておりません。

# [1] 2022年11月期 第2四半期決算 概要

## ■ 損益計算書

(金額単位:百万円)	金額	百分比	計画比
売上高	29,928	100.0%	+6.9%
売上総利益	2,885	9.6%	△ 1.7%
販管費	2,471	8.3%	△ 1.7%
営業利益	414	1.4%	△ 1.3%
経常利益	504	1.7%	+7.6%
四半期純利益	325	1.1%	+13.7%

- (注) 1. 計画比は、2021年12月28日に公表した2022年11月期2四半期業績予想数値（売上総利益ならびに販管費については前述発表時における期初計画値）との計画対比です。
2. ご参考データとして2021年11月期2四半期の連結業績を本資料P.16に記載しております。

# [1] 2022年11月期 第2四半期決算 概要

## ■ 品目別売上高

(金額単位:百万円)	売上高	売上高 構成比	[ご参考] 主要商品
木質建材	3,569	11.9%	室内ドア、クローゼット、フロア、システム収納、階段セット
非木質建材	2,440	8.2%	石膏ボード、断熱材、屋根材、不燃ボード、サイディング
合板	1,126	3.8%	ラワン合板、針葉樹合板
木材製品	1,966	6.6%	木材構造材、木材造作材、フローリング、集成板
住宅設備機器	6,613	22.1%	システムキッチン、ユニットバス、洗面化粧台、トイレ、空調機器、 燃焼機器、太陽光発電パネル
施工付販売 (メカ-施工)	441	1.4%	外壁工事、住設工事、屋根工事、構造躯体工事、内装工事、 サッシ工事、太陽光発電システム
その他	2,379	7.9%	サッシ、エクステリア、化成品、建築金物、建築道具
商品販売	18,537	61.9%	
施工付販売 (完成工事高)	11,391	38.1%	外壁工事、住設工事、屋根工事、構造躯体工事、内装工事、 サッシ工事、太陽光発電システム
合計	29,928	100.0%	

### 【主な動き】

●一部商品の納入遅延等に伴い、木質建材や重点商品である住宅設備機器の売上高構成比は減少した。

●ウッドショックにより、木材の供給不足や価格高騰が生じ、主に木材製品の単価が値上がりしたことに伴い、売上高構成比が増加した。

●各種住宅取得支援策の効果や住環境改善ニーズの高まりを背景としたリフォーム需要や新築住宅需要もあり、堅調に推移した施工付販売（完成工事高）が当社の売上高を牽引した。

- (注) 1. 施工付販売は、仕入メーカーの責任施工により行っている工事（＝メカ-施工）と当社の手配による下請工事業者により行っている工事（＝完成工事高）に分割して記載しております。
2. オリジナル商品の取扱金額は1,474百万円で、主に、木質建材、木材製品、住宅設備機器、その他に含まれております。（主な商品：軒天破風一体型板金、フローリング、換気システム、透湿防水シート）
3. ご参考データとして2021年11月期2四半期の連結業績を本資料P.16に記載しております。

# [1] 2022年11月期 第2四半期決算 概要

## ■ 貸借対照表

(金額単位:百万円)

		2021年 11月期	2022年11月期 第2四半期	
		金額	金額	前期末比
<b>流動資産</b>		23,887	24,174	+1.2%
※1	現金及び預金	10,321	11,506	+11.5%
	受取手形,売掛金及び契約資産・電子記録債権	11,962	10,793	△ 9.8%
※2	商品・未成工事支出金	1,567	1,806	+15.3%
<b>固定資産</b>		3,494	3,447	△ 1.3%
	有形固定資産	1,707	1,685	△ 1.3%
	無形固定資産	66	91	+37.7%
	投資その他の資産	1,720	1,670	△ 2.9%
<b>資産合計</b>		27,381	27,622	+0.9%
<b>負債の部</b>		14,981	15,157	+1.2%
<b>流動負債</b>		14,010	14,181	+1.2%
※3	支払手形及び買掛金・電子記録債務	12,901	13,114	+1.7%
	固定負債	970	975	+0.6%
<b>純資産の部</b>		12,400	12,465	+0.5%
	株主資本	12,247	12,350	+0.8%
	評価・換算差額等	152	114	△ 24.6%
<b>負債・純資産合計</b>		27,381	27,622	+0.9%
売上債権回転日数(日)		69.1日	68.8日	△ 0.3日
棚卸資産回転日数(日)		9.6日	10.2日	+0.6日
買入債務回転日数(日)		77.2日	78.7日	+1.5日

(注) ご参考データとして2021年11月期2四半期の連結業績を  
本資料P.17に記載しております。

### 【主な動き】 (前事業年度末比)

- 資産… 2億40百万円の増加
  - ・現金及び預金の増加11億84百万円
  - ・商品の増加1億93百万円
  - ・その他(流動資産)の増加3億31百万円
  - ・受取手形及び売掛金の減少14億68百万円
- 負債… 1億75百万円の増加
  - ・電子記録債務の増加4億69百万円
  - ・支払手形及び買掛金の減少2億55百万円
- 純資産… 64百万円の増加
  - ・利益剰余金の増加1億2百万円

$$\text{売上債権(※1)回転日数} = \frac{\text{期初売上債権} + \text{期末売上債権}}{2} \div \frac{\text{累計期間売上高}}{\text{期中日数} \times 4}$$

$$\text{棚卸資産(※2)回転日数} = \frac{\text{期初棚卸資産} + \text{期末棚卸資産}}{2} \div \frac{\text{累計期間売上高}}{\text{期中日数} \times 4}$$

$$\text{買入債務(※3)回転日数} = \frac{\text{期初買入債務} + \text{期末買入債務}}{2} \div \frac{\text{累計期間売上高}}{\text{期中日数} \times 4}$$

※4 期中日数:2021年11月期=365日  
2022年11月期2Q=181日

# [1] 2022年11月期 第2四半期決算 概要

## ■ キャッシュ・フロー計算書

(金額単位:百万円)	金額
営業活動による キャッシュ・フロー	1,462
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 56
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 221
現金及び現金同等物 の増減額	1,184
現金及び現金同等物 の期首残高	10,321
現金及び現金同等物 の四半期末残高	11,506
(ご参考)	
手元流動性比率(カ月)	2.3

### 【主な動き】

#### ● 営業活動によるC/F

##### 〔増加要因〕

売上債権の減少額11億58百万円  
 税引前四半期純利益5億6百万円  
 仕入債務の増加額2億36百万円

##### 〔減少要因〕

棚卸資産の増加額2億39百万円  
 法人税等の支払額1億51百万円

#### ● 投資活動によるC/F

##### 〔減少要因〕

有形・固定資産の取得による支出59百万円

##### 〔増加要因〕

投資有価証券の売却による収入2百万円

#### ● 財務活動によるC/F

##### 〔主な要因〕

配当金の支払額2億21百万円

(注) ご参考データとして2021年11月期第2四半期の連結業績を本資料P.17に記載しております。

# 〔2〕 2022年11月期 当社戦略と見通し

## 〔2〕 2022年11月期 当社戦略と見通し

### ■ 当第2四半期における当社を取り巻く環境

#### 2022年11月期第2四半期 新設住宅着工戸数

(単位:千戸)

	総数	持家+分譲一戸建		マンション	貸家	
		持家	分譲一戸建			
2020年12月 ~2021年5月	401	130	66	197	52	147
2021年12月 ~2022年5月	412	122	72	194	54	159
前年 同期比	+2.7%	△ 6.0%	+8.1%	△ 1.2%	+4.7%	+7.9%

2021年12月  
~2022年5月

	総数	前年 同期比	持家+分 譲一戸建	前年 同期比
九州・中四国	77	+3.7%	38	△ 0.2%
中部	51	+5.4%	29	+2.8%
東日本	219	+2.9%	101	△ 0.8%
内、首都圏	147	+4.0%	56	+1.7%
合計	412	+2.7%	194	△ 1.2%

- 当社2Q決算期間における新設住宅着工戸数は、近畿以外の地域では増加し、前期比2.7%増。
- 当社の主たる市場である持家及び分譲一戸建住宅の合計は前期比1.2%減。
- 国内景気は、回復に向け社会経済活動の正常化が図られていたが、ロシア・ウクライナ情勢等国際社会の混乱による原材料・エネルギー価格上昇や急激な円安に見舞われ、先行き不透明な状況で推移。
- 住宅関連業界は、テレワークの普及に伴う伴う住環境改善ニーズ等もあり、リフォームや新築住宅の需要は下支えされているが、世界的な海上輸送の混乱やロックダウンによる製造工場の稼働停止、原材料・輸送費高騰による建築資材全般のコストアップに伴う住宅価格の上昇や納期遅延など、住宅取得マインド低下が懸念される状況が続いている。

(注) 「建築着工統計調査」(総務省統計局)に基づき、当社決算期間及び当社地域区分にて集計しております。

## 〔2〕 2022年11月期 当社戦略と見通し

### ■ 社会における当社の役割と 当社の社会的責任への取り組み

社会における当社の役割	当社の「社会的責任」への取り組み
<ul style="list-style-type: none"> <li>● お取引先様やユーザーの皆様との信頼関係を築いてきたことが自社の強みと認識し、今後も住まいのトータルサプライヤーとしての存在価値を一層高めることにより、全てのステークホルダーの皆様により一層信頼され、社会に貢献できる企業を目指す。</li> <li>● 事業活動を通じ、さらなる社会貢献に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 計画植林材を使用したオリジナル商品の開発・販売に取り組んでいる。 [期待される効果] CO2削減への貢献</li> <li>● 現場での廃材処理が不要な商品や、工期の短縮化を図る商品の開発・販売を行っている。 [期待される効果] CO2削減への貢献</li> </ul>

## 〔2〕 2022年11月期 当社戦略と見通し

### ■ 今期の取り組み

- 既存取引先との関係強化を軸として、ビルダー、住宅メーカー、リフォーム・リノベーション専門店、ホームセンターなどの新規取引先の開拓。
- 工事機能のさらなる充実により、外壁工事・住設工事などの工事売上の拡大や非住宅市場の開拓の推進。
- 環境・省エネをテーマとした太陽光発電システムや蓄電池などの住宅設備機器の拡販。
- オリジナル商品の開発及び販売強化。
- デジタル化の推進。

## 〔2〕 2022年11月期 当社戦略と見通し

### ■ 業績見通し

(金額単位:百万円)	2022年11月期	
	第2四半期(実績)	通期(計画)
	金額	金額
売上高	29,928	58,000
売上総利益	2,885	6,020
販管費	2,471	5,205
営業利益	414	815
経常利益	504	923
当期(四半期)純利益	325	560

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を2022年11月期期初より適用しており、上記の業績予想(売上総利益ならびに販管費については2021年12月28日公表時における計画値)は当該会計基準等適用後の金額となっております。

## 〔3〕 株主還元について

## 〔3〕株主還元について

### ■ 配当の基本方針

当社は、株主各位に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置付け、安定した配当を継続しつつ、当社を取り巻く経営環境及び財務状況等を勘案の上、業績に応じた利益還元を行っていくことを基本方針としております。配当額につきましては、当面の間、一株当たり年間14円を下限とした上で、配当性向35%を目途といたします。なお、非経常的な要因により、当期純利益が変動する場合等においては、その影響を考慮し配当額を決定してまいります。

### ■ 2022年11月期について

決算年月	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	予想
	11月期	11月期	11月期	11月期	11月期	2022年 11月期
1株当たり 当期純利益金額 (円)	58.27	58.16	62.49	78.54	69.42	60.36
1株当たり 配当額 (円)	20.00	23.00	22.00	25.00	24.00	21.00
配当性向 (%)	34.3%	39.5%	35.2%	31.8%	34.6%	34.8%

- (注) 1. 上記記載の実績値につきましては、第63期有価証券報告書(提出会社の経営指標等)の記載に基づいております。  
 2. 2018年11月期の1株当たり配当額には、東京証券取引所市場第一部銘柄指定記念配当2.00円が含まれております。

## 〔3〕 株主還元について

### ■ 株主優待

毎年11月20日(期末時)に、1 単元(100株)以上保有されている株主様を対象に、ご所有の株式数に応じて、以下のご優待を行っております。

1,000株以上



郵便局の選べるギフト  
「鳥」※

500株以上1,000株未満



QUOカード  
(1,000円分)

100株以上500株未満



QUOカード  
(500円分)

※ 3,000円相当の商品をカタログより  
お選びいただけます。

※ 優待画像はイメージです

本資料の内容に関するお問い合わせにつきましては、  
下記までお願い申し上げます。

経営企画部 TEL 06-6251-1161（代表）

本資料には、当社の業績見通し等の将来に関する記述が含まれておりますが、これらは、本資料作成時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、実際の業績等につきましては、今後様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

# ご参考資料

# (ご参考)

## ■ 2021年11月期第2四半期連結業績

### 連結損益計算書

(金額単位:百万円)

	金額	百分比
売上高	27,841	100.0%
売上総利益	2,869	10.3%
販管費	2,446	8.8%
営業利益	422	1.5%
経常利益	473	1.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	304	1.1%

### 品目別売上高 (連結)

(金額単位:百万円)

	売上高	売上高 構成比
木質建材	3,693	13.3%
非木質建材	2,252	8.1%
合板	1,065	3.8%
木材製品	1,317	4.7%
住宅設備機器	6,803	24.4%
施工付販売 (メ-カ-施工)	533	1.9%
その他	2,243	8.1%
商品販売	17,908	64.3%
施工付販売 (完成工事高)	9,932	35.7%
合計	27,841	100.0%

(注) オリジナル商品取扱金額: 1,320百万円

(ご参考)

## ■ 2021年11月期第2四半期連結業績

### 連結貸借対照表

(金額単位:百万円)	金額
<b>流動資産</b>	21,605
現金及び預金	10,227
受取手形及び売掛金・電子記録債権	9,846
商品・未成工事支出金	1,291
<b>固定資産</b>	3,714
有形固定資産	1,736
無形固定資産	59
投資その他の資産	1,917
<b>資産合計</b>	25,319
<b>負債の部</b>	13,278
<b>流動負債</b>	12,249
支払手形及び買掛金・電子記録債務	11,186
<b>固定負債</b>	1,029
<b>純資産の部</b>	12,041
株主資本	11,926
その他の包括利益累計額	114
<b>負債・純資産合計</b>	25,319
売上債権回転日数(日)	63.6日
棚卸資産回転日数(日)	8.9日
買入債務回転日数(日)	73.2日

### 連結キャッシュ・フロー計算書

(金額単位:百万円)	金額
営業活動による キャッシュ・フロー	144
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 40
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 230
現金及び現金同等物 の増減額	△ 127
現金及び現金同等物 の期首残高	10,355
現金及び現金同等物 の四半期末残高	10,227
(ご参考) 手元流動性比率(カ月)	2.2

(ご参考)

■ 事業所ネットワーク

国内28カ所の  
営業拠点

九州・中四国

- 岡山営業所
- 高松営業所
- 北九州営業所
- 福岡営業所
- 鳥栖営業所
- 熊本営業所
- 鹿児島出張所

近畿

- 滋賀営業所
- 京都営業所
- 奈良営業所
- 北大阪営業所
- 大阪中央営業所
- 阪和営業所
- 明石営業所
- 姫路東営業所
- 姫路営業所

本社

- 営業推進部
- 特販推進部
- 仕入部

東日本

- 仙台営業所
- 水戸営業所

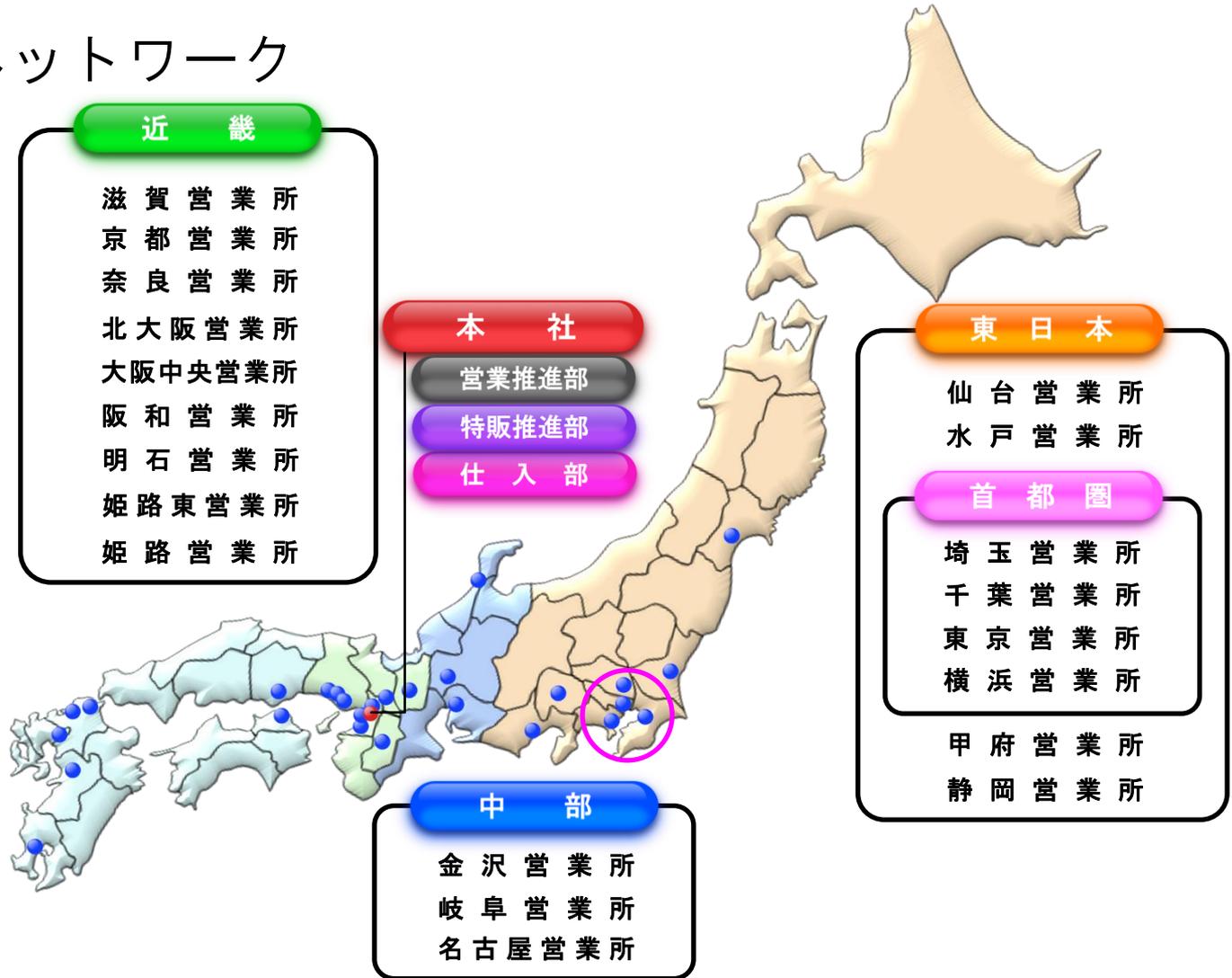
首都圏

- 埼玉営業所
- 千葉営業所
- 東京営業所
- 横浜営業所

- 甲府営業所
- 静岡営業所

中部

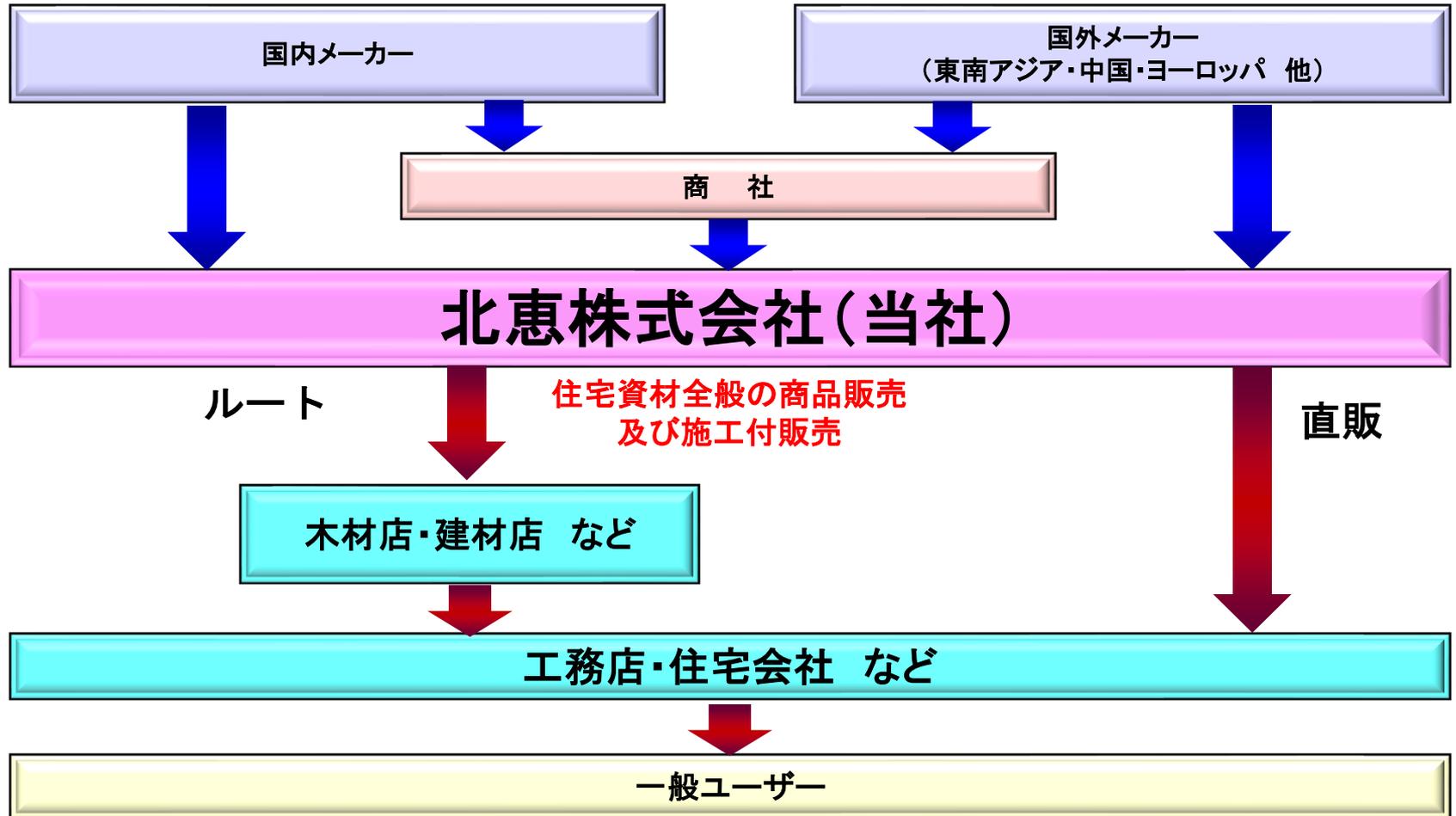
- 金沢営業所
- 岐阜営業所
- 名古屋営業所



海外拠点：ホーチミン駐在員事務所

(ご参考)

■ 販売チャネル

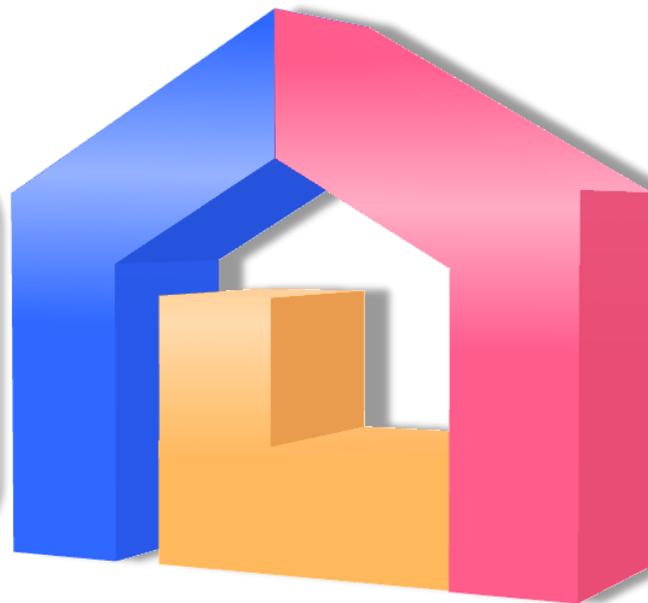


(ご参考)

■ 重点商品

住宅設備  
機器

お施主様が特に重視される  
キッチンやバスを、取扱メー  
カーの中から自由に組み合わ  
せることが可能



施工付  
販売

【完成工事高の特徴】

- ・ 当社独自の外壁工事瑕疵  
10年保証
- ・ 協力業者約1,150社の  
ネットワークを生かした  
全国規模の工事体制

オリジナル  
商品

日々の暮らしをサポートする機能性と、個性を両立した  
オリジナル商品の開発・販売

 relaxssing wood

 **SPROUT**  
UNIVERSAL SERIES

(ご参考)

■ 施工付販売（完成工事高）の流れ

